



本日 第2170回 2015年10月9日(金) No. 2055

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

卓話担当者: 米山記念奨学委員会

卓話者: 丹羽 敏行 米山記念奨学委員長、

米山記念奨学生 サギアンボンニット ナティニーさん

演 題: 「米山記念月間に因んで」

前回 第2169回 2015年10月2日(金) 記 録

○斉 唱: 「君が代」・「奉仕の理想」・
「しれとこ旅情」

○来訪者: 東尾張分区分区補佐
朱宮 新治君(犬山RC)

RID2760地区 地区副幹事
勝谷 哲次君(瀬戸RC)

東尾張分区分区幹事
山根 雄司君(犬山RC)

東尾張分区分区副幹事
丹羽 敬昇君(犬山RC)

2015学年度 米山記念奨学生

サギアンボンニット ナティニーさん

出席者: 会員21名中19名出席 出席率90.47%
前々回補正出席率 9月18日分95.23%

会長あいさつ

古橋エツ子



本日は、朱宮
ガバナー補佐、
地区副幹事・分
区幹事・分区分
副幹事をお迎え
して多くのご教
示をいただきます。

そこで、今年度の方針を「ロータリーの伝統を確認しよう」としていますので、事前にロータリー活動における「奉仕」の意味、とくに奉仕活動に関連した内容について調べてみました。そのなかで、ボランティアの本来の奉仕活動の意味が書かれた資料が目にとまりました。そこに、「ボランティアの本来の奉仕活動の意味は、身に付けている技術や特性による奉仕活動であり、素人の奉仕(Layman Service)とは著しくことなる」とありました。つまり、医師が医術、弁護士が法律の知識、建築家が家を建てる知識を生かすこと、宗教家がもっている経験や救済意志をそれぞれの地域社会に奉仕することと述べています。そのため、誰にでもできる奉仕、偶発的に行ったり、好みによって行われたりするものではない、と続いていました。6年目にして、ロータリーにおける「職業奉仕」の意味とかなり重なるのではないかと気付いた次第です。

幹事報告

・10月からのレートは120円です。

----- 経済と地域社会の発展・米山月間 -----

	10月10日(土)	10月23日(金)	10月30日(金)	11月6日(金)
例会予定	16日(金)振替 尾張旭市民祭協賛 苗木無料配布 於スカイワードあさひ イベント広場南	加藤陽一ガバナー公式訪問 (瀬戸・瀬戸北・愛知長久手 ・尾張旭RC合同例会) 於グレイセル 卓話: RID2760地区 ガバナー 加藤 陽一君 演題: 「ガバナー公式訪問に 因んで」	休 会 (定款第6条第一節)	卓話担当者: 飯田幸雄ロータリー財団 委員長 卓話者: 地区ロータリー財団副委員長 ポール・ハリス・ソサエティコーディネーター 中林 正人君(名古屋空港RC) 演題: 「ロータリー財団の今と 戦略計画」

- ・希望の風奨学金への支援協力金、まだの方はご協力をお願いいたします。
- ・本日の会合：第3回クラブ協議会
- ・次回の会合：第7回理事役員会
- ・例会変更のお知らせ：掲示板をご覧ください。

おめでとう

○結婚記念日祝福：

10月 4日 富田 晃君
10月 27日 箕輪 良孝君



△今月の結婚祝福の皆さん

○誕生日祝福：

10月 4日 菊田 利昭君
10月 6日 井田 武憲君ご夫人 えつ子様
10月 22日 古橋 裕志君
10月 31日 高島 昇君ご夫人 美代子様



△今月の誕生日祝福の皆さん

ニコボックス

○本日はお世話になります。よろしくお願いいたします。 ガバナー補佐 朱宮 新治君

分区幹事 山根 雄司君
分区副幹事 丹羽 敬昇君

○ガバナー補佐訪問に随行でお邪魔します。よろしくお願いいたします。

RI2760地区 地区副幹事 勝谷 哲次君

○結婚記念日を祝っていただき。

富田 晃君、箕輪 良孝君

○誕生日を祝っていただき。

古橋 裕志君、菊田 利昭君

○家内の誕生日を祝っていただき。

井田 武憲君、高島 昇君

○過日は夜間例会でお世話になりました。

飯田 幸雄君

○先回の月見例会、ご苦労様でございました。久しぶりに、鳴り物がない、日本古来の伝統、俳句、和歌、焼き松茸、月見団子と十分満足でした。

古橋 裕志君

○本日ガバナー補佐 朱宮 新治君、RID2760地区 地区副幹事 勝谷 哲次君、分区幹事 山根 雄司君、分区副幹事 丹羽 敬昇君をお迎えして。

古橋エツ子君

森井 晴生君、飯田 幸雄君、井田 武憲君
江尻 豪君、加藤 清久君、金森 俊輔君
菊田 利昭君、小柳 和之君、桜井 雅博君
高島 昇君、谷口 伸夫君、富田 晃君
仲澤 昌容君、西尾 輝久君、丹羽 敏行君
古橋 裕志君、箕輪 良孝君、山田 直樹君

卓 話

「ガバナー補佐訪問に因んで」

東尾張分区 ガバナー補佐 朱宮 新治



尾張旭ロータリークラブの皆さん今日は、ご紹介頂きました本年度東尾張分区担当ガバナー補佐を仰せつかっております犬山RC所属の朱宮でございます。本日の例会には、当クラブの地区担当副幹事の勝谷さん、スタッフであります分区幹事の山根雄司君、副幹事の丹羽敬昇君共々お邪魔致しました。どうぞよろしくお願いいたします。先ほど、古橋会長、森井幹事、加藤副会長、山田会長エレクト、中澤次期幹事さんと懇談させていただき尾張旭ロータリークラブさんの活動状況など伺いありがとうございました。

尾張旭ロータリークラブさんは古橋会長のリーダーシップのもと、今年度のクラブテーマ「ロータリーの伝統を確認しよう」のもとに和やかで大変仲の良い会員仲間と活動を始められておられます。今年度に入り3ヶ月になりますがいかがでしょうか。

それでは毎年度の慣例とはいえ今日は限られました時間での訪問ではございますが進めさせていただきます。

さてガバナー補佐の主な役割は、担当させていただく分区内のクラブさんが実に効果的に運営されるようサポートすることによってガバナーを補佐することとされております。

特に今年度は分区内の仲間であります、瀬戸ロータリークラブさんから加藤ガバナーが輩出されておられることから、より一層地区と各クラブとの連絡役といいたしめようか、コーディネーターとしての役割が求められ、特に他分区とはひと味違った融和と特徴を示さなくてはと思っています。

幸いにも過去の永きに渡り、東尾張分区は会長幹事会等を通じたりして大変連携深く関わってきておりますので、ガバナーの基本方針等も浸透し易い環境で安心しております。またこの11月28日に開催させていただくIMのテーマもロータリーの基本を礎に、「前に歩もう」とさせていただきました。分区の皆さんと共にロータリーの基本理念を抱いて楽しいロータリー活動が出来ますよう前に歩もうではありませんか。

それでは簡略になるかと存知ますが用意させていただいたスライド資料に基づいて短い時間ではありますが進めさせていただきます。

ガバナー月信、ロータリーの友、地区便覧などを通じて充分ご理解されておられることでしょうが、ご存知の通り、RIの強調月間が従来とは大幅に変更されましたので各クラブさんの事業計画を立てられるのも苦慮されたことでしょう。

例えば、7月28日付の遅くに、先月の8月の特別月間の名称変更の連絡が入り、「会員増強・拡大月間」が「会員増強・新クラブ結成推進月間」に変わりましたので、必要に応じて可能な範囲での対応をお願いしていただけたと思います。

ラビンドランRI会長が発信されました

RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」

そして強調事項の

・ポリオ撲滅 ・人道的奉仕 ・ロータリーのイメージと認識を高める

① オンラインツールの利用 が唱われています。

このテーマ、強調事項を礎に世界各地の今年度の活動が始まりました。

加藤ガバナーは1905年2月にポールハリスが世界初のロータリークラブを設立した当初の思い、多様な職業を持つ人々が集まり、アイデアを交わし、生涯にわたる友情を培うことの出来る場として、ロータリーを設立したことの原点と、「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その業績によってロータリーを知るのです」とポールハリスの言葉を振り返られたことからでしょうか、

地区方針として

「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を広げよう～」を掲げられました。

そして～地区行動方針～として

- ① 高潔なロータリアンを目指し、常にバッジを着用する
- ② 例会に積極的に出席し、ロータリー活動を楽しむ
- ③ 自主的クラブの運営
- ④ 会員増強、退会防止
- ⑤ 地区の改善、改革

を取り上げられましたので我々はこの方針、行動方針に沿って今年度クラブ運営を進めて行ければと思います。

ご存知のように加藤ガバナーからは、補佐訪問時に、次の5点については必ず伝えるようにと指示を受けておりますのでよろしくお願い致します。

1. WFFへの参加、チケットの申し込み
2. 地区大会への参加
3. ガバナーナイト（世界大会）（地区ガバナーを囲む会）への参加
4. 希望の風奨学金
5. RI会長賞

そこでまず皆さんにこんな基本的なデータを今一度確認していただこうと取り上げてみました。

ご覧のように会員数、地区数、クラブ数、平均会員数を示してみました。日本の会員数はピークの約12万人から大きく減少して、今では88159人で世界の7.2%、またクラブ数は世界の6.48%となっています。クラブの平均会員数では、世界34.53人、日本38.63人、2760地区57.68人、尾張旭ロータリークラブさんは現在22人での規模となっているようです。増強は上期1名、下期1名の純増目標を立てられておられます。クラブテーマにも増強がうたわれておられますので頑張ってください。ちなみに加藤ガバナーは各クラブ2名の増強を唱えられておられます。地区の会員構成をみてみますと 10人未満は無く、11～20人 8.3%, 21～30人 10.7%, 31～40人13.1%とこんな構成になっています。またこんなデータもあります。

例えば、RIの例会の食事をみてみますと、朝食 10%, 昼食 34%, 夕食 48%, 無し 8%

日本では90%強が昼例会

会費費用の食事比率

日本 26% 英国 58% 北米 43% インド 9%

会員平均在籍年数

1年未満 9% 1～2年 12% 3～5年 19%

6～10年 19%となっています。

皆さん自分達のクラブと比較されてみてどんな感じでとらえられましたでしょうか。皆さんのクラブは会員数が平均に少し届かない

運営形態にもかかわらず大変スムーズな運営をされていると確信いたしております。

さて今一番大事なのは、会員の退会防止であるといわれています。例年年度末の6月に多くの退会者がおられます。クラブあげて退会防止に取り組まなくてはなりません。当クラブさんに於かれましては上期1名、下期1名の純増を目標にされてみえますが、それぞれクラブがしっかりと、クラブの未来像を見据えて計画を立てて推進していく事が、各クラブの基盤を確たるものにして行くもだと思いますので是非実現出来ますよう頑張ってください。

次に2760地区の主な活動を改めてお知らせさせていただきます。

ロータリアン以外でのアンケートで、ロータリーについての質問で、10人の内4名が聞いたことがない、4名が名前だけ知っている、2名がある程度知っているとのデータがあります。私達は何故地域でのPRが不得意でしょうか。

ところで、ご存知のように今年も地区活動方針に沿って昨年と同じ会場で10月24日、10月25日の2日間、「第3回ワールドフードふれ愛フェスタ・チャリティイベント」が行われ、イベントの収益金はミャンマーでの水事業・教育事業活動支援、エンドポリオ事業支援にあてがわれます。RIの優先目標に「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」、「ポリオプラス」があり、今回のイベントも広く一般の方にロータリークラブに対する理解を深めロータリーの活動、素晴らしさを知っていただくいい機会です。特に「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」が計られるとともに、今後の会員増強のための戦略の一つになると考えられるイベントになると思われます。当分区も2ブースの出展を予定いたしておりますことから、分区内から出展の協力をいただいておりますこと感謝いたします。

昨年の実績では、3日間で約6万人の来場者があり、マスコミにも各社から取材で取り上げられましたし、収益金は280万円ございました。

そして今年、10月24日は地区の「ロータリーデー」、10月25日は「ジャパンロータリーデー」との名称で開催されます。地区では6クラブが例会変更される予定と伺っておりますが、是非皆さん参加して下さい。

地区大会につきましては、今年は岡崎東RCの主催で、10月31日、11月1日にウエスティンナゴヤキャッスルで開催されます。記念講演はJR東海の葛西敬之代表取締役名誉会長さんの「東海道新幹線とリニア中央新幹線」という興味深い演題で開催されますので楽しみにして下さい。

また今年度のロータリー世界大会は日本の隣国、韓国ソウルで来年の5月28日～6月1日に開催されます。そこではご当地瀬戸RCさんが企画されておられます「ガバナーナイト」がミレニアムヒルトンで5月29日に開かれますので当分区もこぞって参加したいと思います。詳しい案内はそろそろ各クラブに届けられていることかと思えます。

その他のお願いといたしまして、

⑥ 希望の風奨学金

東日本大震災で両親もしくは片親を亡くした遺児たち（大学生、短大生、専門学校生）に奨学金を給付するプログラムで、入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めないプログラムです。一人1000円の支援金をお願いするものです。

⑦ RI会長賞

必須項目から2項目を完了し、各カテゴリーにある項目をいくつか完了することになっております。地区便覧、地区ホームページに記載されておりますので確認して是非挑戦して下さい。

他に地区の委員会が担当する事業は沢山ありますが、一例を挙げてみますと、活動の一つに今年度も「VTT」の派遣事業がRIの重点項目に添ってインドネシアに医療チームが来年3月～5月頃派遣されることになっており、このプログラムは約5万ドルのグローバル補助金を利用したプログラムで、日本中から注目されておりますので関心を寄せて下さい。

それでは東尾張分区で今年度予定しています活動についてご紹介させていただきます。恒例のインターシティミーティング（IM）ですが、地区では開催されない分区もございますが、東尾張分区では毎年継続して開催されており、今年度は犬山RCが担当させていただきます2015年11月28日（土）に名鉄犬山ホテルで開催いたします。私共犬山RCのIM実行委員会から東尾張の各クラブさんにPRのお邪魔をいたしており、当クラブさんには8月7日にお邪魔して案内させていただいておりますが、本日も併せてご案内させていただいておりますのでよろしくお願い致します。今回は加藤ガバナーの「ロータリーの原点に学ぶ」との基本理念に沿って、当地区から初めてのRI理事となられます斉藤直美パストガバナーに基調講演として「ロータリーと私」のテーマ、サブテーマ「戦略計画について考える」をお願いいたしました。

斉藤パストガバナーは「原点回帰」というロータリー書を出版されておられロータリーには凄い情熱を抱かれておられますので、皆さんには大変勉強になることかと思えます。

そしてさらに、記念講演といたしまして、



「新しい時代の脅威と我が国の対応」とのテーマで、帝京大学名誉教授であられます、志方俊之先生

をお願いいたしました。志方先生はいわゆる陸上自衛隊のトップの陸将までつとめられた方で、タイムリーな話題を披露していただけたらと思っております。ご案内の通り、当日はエクスカッションとして犬山の誇る犬山城、茶室如庵の2つの国宝を無料で特別IM出席者に開放させていただきますのでこの機会に是非ご覧下さい。なお講演会後は皆さんで懇親の場を深めていただく席も用意いたしましたので各クラブ全員登録でご参加をお願いいたします。

また年を明けてから3月17日には、久しぶりに親睦ゴルフ大会を開催させていただく企画も分区活動として実行させていただきます。

ところで、毎年財団や米山への寄付を地区からお願いいたしており、それぞれの目標額がありますが、無理の無い範囲で引続きお願いいたします。また地区補助金も3年前の年次寄付金を利用されますので今年度も3年後の補助金利用をめざしてお願いしたいです。今年度には、「宮城県、福島県の児童生徒に文具贈呈」の事業をされ、地区補助金1416ドルを利用された事業を開催されます。

この地区補助金も3年前の年次寄付金を利用されますのでうまく利用に取り組んで下さい。

そして各クラブで長期的な戦略計画を作って元気なクラブにして下さい。単年度の欠点を補ったり、魅力あるクラブの実現には必要かと思えます。長期的な計画を立てられる特別な委員会を持たれておられるクラブもこの第2ゾーンにはいくつかあり、そのクラブさんは大変活気があると伺っております。

ところで、RI会長の強調事項の一つに・オンラインの利用がございました。これを利用されますと様々な資料、データを入手できますのでまだ登録されておられないようでしたら是非登録して利用して下さい。ロータリー関連の情報の入手にはご覧の種類があります。

- ・国際ロータリーウェブサイト
- ・MY ROTARY
- ・ロータリークラブセントラル
 - ・ロータリーショウケース
 - ・ブランドリソースセンター
 - ・ロータリーの友

⑧ コーディネーターニュース

ご存知のように加藤ガバナーは今年度末には地区の会員を5,000名にしたいとの目標をお持ちです。前年度末の会員数を4~5名で2750地区に負けましたので日本で2番目の会員数になりました。

ここで折角の機会でございますので会員増強にかかわる一つの例をご紹介します。昨年度2750地区が拡大・増強をこんな方法で取り組まれました。例えば、スポンサークラブ無しで、ガバナー自身がスポンサーとして新しいクラブや、Eクラブ、衛星クラブを創設されました。

多分余り耳にされた事がない「衛星クラブ」について少し説明させていただきますと、

衛星クラブとは2013年RI規定審議会で新たに採択された新しいクラブの形で、スポンサークラブ（通称親クラブ）の判断で作れます。衛星クラブは親クラブの例会場、曜日、時間帯、入会金や年会費とは異なるもので親クラブと相談の上、設定した“クラブの中にあるクラブ”になります。衛星クラブは独自の役員から成る別個の理事会をつくります。この場合、「会長」ではなく「議長」と呼ばれます。そして通常のRCの規則に従って運営します。また親クラブと理事会に対し、会員状況、活動、プログラムに関する報告及び会計報告を毎年提出し、これらは親クラブの年次総会に向けた報告に含まれます。衛星クラブの議長やその他のリーダーはスポンサークラブの理事会に一員なる必須条件ではありません。この衛星クラブの会員は親クラブの正会員（二重会員）でもあります。入会に際しては親クラブでの承認が必要です。ただ衛星クラブは地区内のクラブ数のカウントには含まれません。衛星クラブの会員は親クラブの会員として人数がカウントされます。例えば、親クラブの会員が50名で衛星クラブの会員が8名の場合、親クラブの会員数は58名としてカウントされます。出席率は別個計算になります。申請はスポンサークラブの会長が設立申請書をRI日本事務局のクラブ・地区支援室に提出します。衛星クラブ設立の認可はRIの「加盟認証」とは異なるため加盟認証状は存在せず、手続き後に、日本事務局から「認可」の書面をもって発足いたします。衛星クラブ会員は当然親クラブ会員と同じようにRI人頭分担金、地区の必要分担金、ロータリーの友購読料などの負担義務があります。但し、親クラブとは別会場、食事などが異なることから年会費の低減を期待されます。若年層・女性・高年齢層での会員増強が目的です。また会員数20名未満のクラブも、衛星クラブを設立してスポンサークラブになれますが、衛星クラブのスポンサーは、従来の新ク

ラブのスポンサーとは、役割と責務が異なります。衛星クラブは設立時に少なくとも8名の会員を有する必要がありますが、人数の上限はありません。それに衛星クラブといった形態でクラブを運営出来る期間の制限もありません。更に20名集まったからといって新しいクラブを立ち上げる義務は発生しません。逆に、現在会員数が極端に少なく運営が立ち行かないため一旦クラブの終結手続きを取った後、何処かのクラブの衛星クラブとして再生することも可能で、現会員からの移籍も想定されます。衛星クラブは新しいクラブに必要な20名に至るまでの「仮クラブ」的な存在の他、半永続的に親クラブ内での「寄生」的な存在としても十分に想定出来ます。即ち、親クラブ内での「第2クラブ」として作ることで、結果として会員増強に繋がります。

また名称は、スポンサークラブと例会時間が異なる場合

尾張旭・イブニング・RC衛星クラブ
スポンサークラブと会場が異なる場合

尾張旭・市民会館・RC衛星クラブと命名されます。

ところで第2クラブとしての衛星クラブはどんな形態が考えられるでしょうか。子クラブを作るための第1ステップ以外に、

- ・年会費の負担を軽減して若年層が入り易くする。
- ・職業をリタイヤした会員や出席免除会員など高年齢層の退会予備軍への再活性化支援策として、親クラブに「若年層向け」、「高年齢層向け」として衛星クラブがあってもいいのではないのでしょうか。また会員を男性だけに縛るクラブでは、女性も対象とした衛星クラブを作るのもありでしょう。親クラブとは例会場や時間を変えた食事なしでお茶だけの第2クラブも考えられます。

先々、これら衛星クラブが新しいクラブクラブ設立へ繋がれば上出来です。今世界は多様性が求められています。ロータリークラブも従来の慣習に従った硬直性を離れ、会員候補者の多様な求めに応じられる、すなわち「開かれたロータリークラブ」を社会に向かって提示するにも、この衛星クラブは大いに活用できます。良し悪しは皆さんのお考えに委ねさせていただきます。

それではこれにて終わらせていただきます。取りとめの無い話題の卓話で申し訳ありませんでしたが、今年度皆さんと共に東尾張分区出身の瀬戸ロータリークラブ所属の加藤ガバナーを盛り立てて、楽しみながらロータリー活動を進めて行こうではありませんか。古橋会長のもと尾張旭ロータリークラブさんのご活躍とご発展を期待いたします。

本日は大変ありがとうございました。



会長幹事懇談会

日 時 2015年10月2日（金）13:40～
場 所 尾張旭市商工会館 第一会議室
出席者 朱宮 新治ガバナー補佐
勝谷 哲次地区副幹事
山根 雄司分区幹事
丹羽 敬昇分区副幹事
古橋エツ子会長、山田 直樹会長エレクト
加藤 清久副会長、仲澤 昌容次期幹事、森井 晴生幹事出席。



△前列左より 勝谷地区副幹事、朱宮ガバナー補佐、古橋エツ子会長、山田会長エレクト
後列左より 森井幹事、丹羽分区副幹事、山根分区幹事、加藤副会長、仲澤次期幹事。



第3回クラブ協議会

日時 2015年10月2日(金) 13:40～

場所 尾張旭市商工会館 第一会議室

議題 1) 委員会報告

(ガバナー補佐への質問)

出席者 朱宮 新治ガバナー補佐

勝谷 哲次地区副幹事

山根 雄司分区幹事

丹羽 敬昇分区副幹事



古橋エツ子会長

ただ今より第3回クラブ協議会を開催いたします。

各委員長はご意見をお聞かせ下さい。

《各委員会・委員長報告》

クラブ管理運営委員会

会長エレクト・OFDY委員長

山田 直樹

OFDYの説明をした。

副会長・クラブ管理運営委員長

加藤 清久

私の入会当時と現在を比較すると、今日のクラブのほう充実しています。私も誇りに思っていますから、この人員で、諸事業、支障なく、実施していますので、数の増加による質の低下等、かんがみ、慎重なクラブ運営をはかりたいと考えています。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

それで良いと思いますが、クラブ長期の運営計画をたててみては予算と事業も考慮した増員計画を。

SAA(会場監督)・会場・出席

委員長 西尾 輝久

12RCの例会場はどんな所で行われていて、食事内容はどうでしょうか。また例会場の机・備品の配置それに我クラブのようにスクリーンプロジェクター等IT機器を活用しているクラブは多いでしょうか。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

会場・食事はそれぞれ各クラブによって、ホ

テル、商工会等有効に使っている。また会場設営はほとんどクラブがIT関係の器材を使っているようです。

ニコボックス委員会

委員長 江尻 豪

ニコボックスの江尻です。2年続けています。ニコボックスは、重大なロータリー資金になります。その他のクラブはどのように活動されていますか、教えてください。

追伸で10月1日昼に地元のFMラジオでロータリークラブの宣伝が流れていました。ちょっと驚きましたが、その資金はどこから出していますか、教えてください。

ガバナー補佐の回答ありがとうございます。当クラブの人員も減っていますので、今まで通りニコボックスに協力していただけるよう頑張ります。

プログラム委員会・副幹事

委員長 仲澤 昌容

メンバーに楽しんでもらえるよう考えていますが、他クラブでどのようなプログラムがあるのか教えてください。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

予算等も考えながら、移動例会をよくしているクラブや、食事メンバーで持ち寄っての例会等あります。

親睦活動委員会

委員長 舟橋 龍秀 代理 箕輪 良孝

誕生日、結婚記念の祝福について、他のクラブの様子はどうでしょうか。また、少ない会員でもあり、公式の親睦行事の他に有志による親睦の機会をつくっています。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

会長からのメッセージ程度で特にプレゼントをしていないクラブもあります。結婚記念日などは、ペアの食事券をプレゼントしているケースがあります。また委員会単位での親睦の機会をつくったらどうでしょうか。

財務(会計)・会員増強委員会

委員長 谷口 伸夫

昨年に続き、会計を担当しております。本年度も会長の意向により、予算をこえないように、支出したいと思います。45周年記念式典も開催されますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

クラブ広報委員会

クラブ会報・広報・資料保存・雑誌委員会
職業分類委員会

委員長 桜井 雅博

・週報、広報、資料保存、雑誌委員会と多岐に渡った役割がありますが、メリハリのついた



活動をするにあたり何かアドバイスがありましたらお願いします。

・facebookを活用されているクラブが、多く見受けられるようになりましたが、個人として実施しているのかクラブとしてでしょうか？

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

・facebookは個人レベルで実施されていると思います。いろいろな問題もあるようです。

・他のクラブさんと会合の場で意見交換されるのも有意義かと思います。

会員組織委員会 奉仕委員会

職業奉仕・会員増強・直前会長（ロータリー一情報）

委員長 古橋 裕志

職業奉仕

各クラブとも、職業奉仕の活動として、職場訪問されますが、その他職業奉仕としてどんな活動がありますか？

会員増強

新会員を入会していただくには、どのような方法、やり方がありますか？

社会奉仕委員会

委員長 菊田 利昭

ロータリークラブの認知度を上げるような社会奉仕活動の例があれば教えてください。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

尾張旭RCで行っている活動でも認知度を上げる工夫はできる。たとえば苗木配布の際に、活動内容を紹介するパネルを展示したりチラシを配布することでも認知される。

青少年奉仕委員会

委員長 井田 武憲

青少年奉仕委員会の本年度方針と事業計画を説明した。

国際奉仕委員会

委員長 箕輪 良孝

当クラブは海外の友好クラブがなく、また

会員の少なくなった現在中々海外への奉仕活動は困難です。今年に限っては、市内の大学に通う留学生との交流会を計画し、今後の国際奉仕の足掛かりとなれればと考えています。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

米山奨学生などを通じて、国際奉仕を進めてみる。留学生にかかわらず市内の外国人との交流を図ってみる。例として、それぞれの国の料理を作って交流を深める。

ロータリー基金委員会

ロータリー財団委員会

委員長 飯田 幸雄

当委員会活動の現況について述べましたところ、ガバナー補佐から下記のようなアドバイスを頂きました。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

「会員一人当たり150ドルの寄付額をクラブ会員の全員が達成すれば、地区目標達成クラブとして、クラブ表彰の対象になりますので、地区事務所へ報告されるようお勧めいたします。」

米山記念奨学委員会

委員長 丹羽 敏行

当年度では、タイからの留学生であるサギアンポーニット・ナティニーさんをお世話していて、タイと日本の陶磁器デザインの比較研究が成果を挙げられるよう、頑張って支援したいと思っています。

それにつけても、米山記念奨学会に関する資料の内容が不足ではないでしょうか。「奨学生ハンドブック」に記述はありますが、字も小さくまたふりがなもありません。特に、米山梅吉翁の情熱や理念のわかりやすい解説がありません。改善を望みます。

次に、地区の委員会はいつも木曜日の午後を設定されていますが、木曜午後に仕事のある委員もいるわけですから、時には曜日を含めた時間帯の変更も考えていただきたい。

朱宮 新治ガバナー補佐からの回答

会員の間では、財団に比べて米山への寄付は集め易く、理解はされているようだ。

